

様式第7号（第11条関係）

子ども食堂事業実績報告書

令和4年3月31日

（宛先）静岡市長

所在地	静岡市駿河区丸子3337
名称	特定非営利活動法人 静岡市子ども食堂ネットワーク
報告者 代表者の氏名	理事長 飯沼直樹
電話番号	09079114104

令和3年4月1日付け03静岡市第1014号により補助金の交付の決定を受けた事業が完了したので、静岡市子ども食堂補助金交付要綱第11条第の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

- 1 交付決定額 1,242,248円
- 2 事業完了年月日 令和4年3月31日
- 3 添付書類
 - （1）事業実績書（様式第8号）
 - （2）収支決算書（様式第9号）



様式第8号（第11条関係）

事業実績書

事業名称	子どもたちと地域を繋ぐ「子ども食堂」を静岡市で開催し続けていきたい
事業実施期間	2021年4月1日 ～ 2022年3月31日
実施場所	静岡市内
総事業費	1,337,469円
事業目的	子どもたちの居場所となっている「子ども食堂」を静岡市内に広げ、継続していくことで、子どもの社会的孤立を防止するとともに、地域における世代間交流の促進による地域の活性化を図る
事業内容	<p>地域住民及び地域の関係者と協力して当該地域の子どもに対し、1月に一度の頻度で無料又は低廉な価格の食事を提供し、及び世代間交流が促進される場を設けました。</p> <p>○現在すでに開設している子ども食堂の継続的な運営 月1回の定期的な子ども食堂を開催した会場 井宮北、森下、川原、飯田・飯田東(2022年3月から再開) 合計27回開催</p> <p>※緊急事態宣言中は子ども食堂の開催を休み、まん延防止中は食品の配布のみの開催としました。</p> <p>子ども食堂という居場所がより必要な子どもたちのために夏休み、冬休み期間中に子ども食堂を5回開催しました。</p> <p>まん延防止中は、団体事務所で子どもたちに食事を配布し、屋外にお弁当を持っていき食事をするなど、子どもたちとより繋がれる時間を設けました。</p> <p>近隣地域の子どもたちだけでなく広く親子での参加も増え、コロナ禍での不安や学校生活の変化など色々な話を聞くことができました。</p> <p>毎回子ども食堂の会場で行っていた体験学習は別日に番長市民活動センターを借りて人数制限をして開催し、折り紙の先生を招いて、子どもたちと折り紙を通じて交流しました。</p> <p>○子ども食堂への理解、周知のための情報発信 SNSを利用して毎回の活動を発信しました。</p>

	<p>○子ども食堂の新規開設</p> <p>事業実施期間中に子ども食堂の新規開設の要望はありませんでした。</p>
事業を実施したことによる効果や影響	<p>コロナの影響で思うように活動ができませんでしたが、今だからこそ子ども食堂を必要としてくれている子どもたちや保護者の方と繋がりを持つことができ、直接連絡を取り合うようになり、別の支援に繋げるなど、個別に関わりを深く持つことができるようになりました。</p>

様式第9号（第11条関係）

収支決算書

収入		支出	
子ども食堂補助金	1,242,248	【補助対象経費】	
自己資金	95,221	保険料	2,842
		NPO 活動総合保険	
		会場費	22,580
		印刷費	43,358
		食料費	1,159,294
		利用者 740 名	
		食事、お弁当やお菓子の提供	
		消耗品費	
		紙コップ、紙皿、ラップ	98,037
		など日用品や衛生用品	
		新聞図書	6,628
		【補助対象外経費】	
		雑費	800
		玄米の精米代	
		旅費交通費	3,000
		チラシ配布開催時にコインパーキングを使用	
		荷造運賃	930
		着払いの寄付品受け取り	
計	1,337,469	計	1,337,469